共通語の一つである英語

関する多様な情報を国際 価値観を理解し、日本に

やその他現地語を使って

文化を正しく理解し日本

の精神に則り日本の伝統 もとより、本学では建学 旨が述べられているが、

①平成二十六年度入学生

からのカリキュラムに

(1)日本に対する深い知識 バル人材」の定義とは、

に文部科学省が発表した 産学官によるグローバ

いる。平成二十三年度

本学が考える「グロ

発信できること、と捉え

本の伝統文化を発信できる人材を

人としての自覚を持つ人

教育を積み重ねてき

ざして「グローバル人材育成プログラム」の強化を決定。

本学独自の修学

支援体制を整え、「真の国際人」養成に取り組む。

発信できる人材教育を推進してきた。そして今年度、さらなる発展をめ

部コミュニケーション学科を増設し、

日本の文化や歴史を正しく世界に

ル人材育成への対応が求められている。本学では平成十二年度に文学 あらゆる分野で国際化が急速に進むなか、大学教育においてもグロー

ンティティを有するこ と日本人としてのアイデ

(2)異なる言語、文化、

略」においても同様の趣

対象に以下を決定した

(②③④の詳細は表1を

材育成プログラム」では

そこで、「グローバル人

強化事項として全学部を

人材の育成のための戦





発行·編集/学校法人皇學館 企画部 TEL:0596-22-6496 · 8600

大学院・専攻科・文学部・教育学部・現代日本社会学部 〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704 TEL:0596-22-0201(代表) FAX:0596-27-1704

●高等学校·中学校 三重県伊勢市楠部町138 [高 校] 〒516-8577 TEL:0596-22-0205(代表) [中 学] 〒516-8588 TEL:0596-23-1398(代表)

■注目記事

「真の国際人」を養成 ーバル人材育成プログラムを強化

本学が「地(知)の拠点整備事業」に採択 チャレンジプロジェクトを開催

今年度第2回オープンキャンパスを開催

皇學館女子座談会

6 面(高校·中学校)

女子が県大会で総合2位 1年生宿泊研修 ほか

岡野裕行国文学科助教がアート ドキュメンテーション学会賞を受賞

学生が小学校で理科の出前授業

■連載

手 I 芸

小学校教諭

古 学 パナマ

漁業協同組合

光

授業では本学学生と英

語で意見を交換した。その

んだ教育の改革が始まろ

百船で市民も交えての交流行事が行われた。

業

政

護

観

研究室探訪 Vol.20 堀内淳一ゼミ(文学部国史学科)

ネパール

ホンジュラス

スリランカ

ミクロネシア

パラグアイ

ベネズエラ

ベトナム

マレーシア

セントルシア

フィジー

育

卒業生によるJICAボランティア参加状況

派遣期間

平成6~8年

平成10~12年

平成12~14年

平成14~16年

平成15~17年

平成17~19年

平成17~19年

平成18~20年

平成22~24年

平成22~24年 国

教

国

教

教

教

教

五

玉

平成21~23年 社会福祉

育

史

育

育

育

育

史

文

文

フィリピン・セブシティにあるビサヤ大学語学学校



学校

マレーシア・セランゴール州にあるプトラ大学語学

を実施

⑤eラーニング等で語学 渡り複数の学校を視察。 ては担当者がフィリピン 新たに始まる③につい の自主学習をサポート マレーシアに

海外インターンシップ

熱心に話を聞く学生

化の違いや多様な個性を また、メキシコで村落開 大輔さんが体験を通し文 青年海外協力隊OBの農 発普及員として活躍した

奨学金等で留学を後押し げる機会を得たならば、 た。そのような素養を備 発揮してくれるであろう。 世界で活躍する国家有用 異文化のなかで視野を広 学力やコミュニケーショ えた本学学生が高度な語 の人材として必ずや力を ン力を身に付け、 共通科目 「グローバル かつ、 は上海、 タッフ、 り実現したもの。参加者 治安や医療体制、 るため②③④は単位を認 懇談を通して外国で働く 地法人を訪ね、日本人駐 企業や日本企業の中国現 は第三銀行との提携によ 上で派遣先を選んだ。④ どあらゆる点を考慮した ことの実際を学ぶ 仕員や中国人従業員との 積極的な参加を支援す カリキュラムな 同プログラムへ

②海外提携大学での語学 等研修を促進 語」を追加 history」、「ビジネス英 Japanese culture and 専門科目「神道英語」 化と地域の経済社会」、

④中国(上海・蘇州)での ③フィリピンとマレーシ 短期語学研修を追加 アの語学専門学校での

いて

というシゴト~」 ィアセミナー~国際協力 七月三十日、 「 JIC Aボランテ を開催

野、支援体制等を紹介。 ついてその目的や活動分 CAボランティア事業に

、本学にお した。 学生・教職員を前に丁 当日は約三十名の

受け入れやすくなったと 年海外協力隊はこれまで 四万六千名の派遣実績が 自身の経験を語った。青 で二一七七名が活動中。 現在も七十七カ国

い」「世界平和のために具 体的に何ができるのか経

日本政府が進める青少年交流

うち、二十名が六月十九日に本 来県したインド大学生訪日団の 事業「JENESYS 2.0」の一環で

和気あいあいとした雰 重)とインドの相互理解の増進を図るもの。一行は 関心を深め、三重県の 学を訪問した。 ニケーション学科の教 清水潔学長を表敬訪問した後、学生食堂でコミュ 活等を学び、地域の人 は慣れない手つきで記 四教室に分かれ 今回の 々と交流することで日本(三 第囲気で食事を楽しんだ。会 **資や学生らの歓待を受け、** 念の一書を仕上げ、英語の 歴史文化、自然、人々の生 来県は日本に関する理解と 授業に参加。書道の授業で

志摩地域の課題の活用を

いて解決できる力を伊勢 知の課題に対し、考え抜 来、直面するであろう未

通じて培うプログラムで

ある。連携自治体の協力

採択された▼学生が、将 点整備事業」(COC) に 部科学省の「地(知)の拠

いる教育プログラムが文

定し、 奨学金より留学費用

蘇州にある日系 が懸念されているが、 決まった。 留学を一過性の体験と

び出し、 生諸君にはまず海外へ飛 価値観に接するなかで大 昨今若者の「内向き志向 グラムも充実している。 せず、次につなげるため きく成長してくれること した事前事後教育プロ eラーニング等を活 異文化や多様な 学

給付する。 定の条件を満たした者に EIC五百点以上など一

現地ス

の一部を補助することが ケント大学への留学費用 はさらに二割程度を追加 割程度を一律支給。T〇 ③については櫻井 ②についても

【表 1】グローバル人材育成プログラム・海外研修制度 対象:全学部生 奨学金 支 給 海外体験区分 対象·推奨年次 渡航先/費用 募集締切 期間 イギリス(ケント大学) 1~4年 海外提携大学 あり 終了 夏季休暇中 53万円 語学等研修 約4週間 1~3年 中国(南開大学) 11月末日 + 異文化体験 なし 春季休暇中 約25万円 予定 平成27年 (ビサヤ大学語学学校) 短期海外語学研修 (語学専門学校) 2/15~3/14 20~30万円 1~3年 9月30日 あり マレーシア(プトラ大学語学学校) 春季休暇中 語学レベルに応じて 複数のコースを用意 平成27年 3/1~31 約40万円 海外インターンシップ 2~3年 上海·蘇州 平成27年 日本の海外現地工場・支社 9月30日 なし 春季休暇中 13~16万円 2/23~3/1 等の見学、現地日本人社員

現代の若者感覚を期待さ

「がある。柔軟な発想と

を借りたいといわれるこ

に、学生がベンチャー企 れてのことだろう。実際

生が従事した。セミナー 本学からも十一名の卒業 の生活改善に携わりた に参加した学生からは、 日本語を教えたり現地 それを学生の教育に十分 識がある▼一方、大学の の人と関わろうという意 象の講座など社会貢献の 活かしきれず、社会人対 う場合がある。しかし、 と関連して地域を取り扱 のほど、本学の取組んで 合も多い▼そんな中、こ 分野にとどまっている場 教員も自らの研究テーマ 生の背景にはそれを育ん あろう。そして、その学 できた学びの環境と多く

ら、ニュースになるので

で活躍する学生はほんの した主体性をもって地域

握りしかいない。だか

聞する▼だが、実はそう 案したとのニュースも見 とか、地域の再開発を提 業を立ち上げて成功した

活性化策に大学生の知恵 地域の方と話をすると



で支援していく

和の心」を情報発信していくなど、オールジャパン

のほか、大会開催にあわせ増えると予想される外国 について教えるオリンピック講座の開講や語学教育

/観光客に対して日本の歴史・伝統・文化の特質や

進したり、大会気運を醸成することを目 用してオリンピック教育や人材育成を推

一大学・短期大学がそれぞれの資源を活

的としている。今後は五輪の歴史や意義

が採択された。これを機に地域社会との連携をより一層深め、地域課題の解 いた〈「伊勢志摩定住自立圏共生学」教育プログラムによる地域人材育成事業〉 決に向けた人材育成や種々の活動拠点としての機能強化に取り組んでいく。 文部科学省の平成二十六年度「地(知)の拠点整備事業」に本学が申請して

成二十六年度 文部科学省によると平 「地(知)の 会と連携し、全学的に地 「自治体を中心に地域社 三七件の申請があり、こ

拠点整備事業」

の目的は

伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、 度会町、大紀町、南伊勢町、 明和町

「伊勢志摩定住自立圏共生学」教育

プログラムによる地域人材育成

地(知)の拠点

存在としての大学 ユニティの中核的 集まる、地域コミ 材や情報・技術が に資する様々な人 こと」としている。 大学などから一 機能強化を図る 同事業には全国

域を志向した教育・研究・ ことで、課題解決 大学等を支援する 社会貢献を進める 強力なリーダーシップの った所見を述べている。 な成果が見込まれるとい 意欲的かつ具体的で大き もと全学的な取組みが実 う厳しい競争を経て選ば 期大学・一高等専門学 のうち採択されたのは二 な連携関係が認められる 体との課題の共有・強固 施されることや地域自治 校)。採択率が約十倍とい 十五件(二十三大学・一短 こと、その目標や計画が て、選定委員長は学長の れたこれらの事業につい

地域志向の教育プログラムを開設

プログラムによる地域人 シチズンの育成を促すも された本学の〈「伊勢志摩 行動できるアクティブ・ を自らの課題として捉え 定住機能の新たな在り方 材育成事業〉は、地域の 定住自立圏共生学」教育 厳正な審査を経て採択 (伊勢市、鳥羽市、

伊勢志摩圏域の三市五町 具体的な内容として、

が参画する「伊勢志摩定 を踏まえ、総合学修プロ まちづくり」「後継者不 紀町、南伊勢町、明和町) 市、玉城町、度会町、大 る地域活性化」等の課題 足」「地域資源の活用によ において取り上げられた 住自立圏共生ビジョン」 (平成二十六年六月策定) 「少子高齢化に対応した

また、

問題を主体的に学び、そ 業など地域社会の現況と 境、定住資源、経済・産 学部の学生が圏域の歴史 開発する。ここでは、 立圏共生学」(四科目) を グラム「伊勢志摩定住自 業人と協働しながら新事 のなかで自治体職員や職

(二単位)に拡充。 必修の「伊勢志摩共生学」 の資源や課題を学ぶ全学 る現在の一年次必修科目 教育課程の構築をめざす。 法等について学ぶ新たな 伊勢学」を改善し、圏域 基盤的学修とな さらに

ドにした実習科目 究Ⅰ・Ⅱ](四単位)を開設 域の課題解決学修の統合 整備し、圏域をフィ 「地域課題学修支援室」を を図る「プロジェクト研 て、各学科専門科目と圏 を新設・実施。

していく。 生・活性化の核となる人 しての大学の機能を強化 材育成、地(知)の拠点と 連携を密にし、 これまで以上に地域との 学では今回の採択を機に は平成二十六年度から三 十年度までの五年間。 地域の再

高柳の夜店」に参加

する二ブース。当日、私

か担当したゲームコーナ

ない。多くの子どもが集

が、それでは感性が育た

まるゲームコーナーは感

りとても賑わった。初め

んがたくさん来てくださ

には親子連れのお客さ

ての参加ということもあ

客する上で大切な心構え

を自覚してほしい」と接 性を育む場でもあること

を教えていただいた。

けながら幼い子どもに接

そういったことを心掛

すると、不思議なことに

ありがとう」と笑顔で言

現代日本社会学科2年 古川侑音

文部科学省の補助期間 地域の方に教えられ

業創出(六次産業化)の方

チャレンジプロジェクト開催 爆削

大学柔道部が 県育成指定運動 部

室で「チャレンジプロジ

六月十二日、二三一教

初戦を突破するなど実績 グで初優勝し、六月に開 されている国体を見据え かれた全国大会へ進出。 部より本学柔道部が「育 東海四県の男子一部リー てのもの。同部は今春、 に三重県での開催が予定 指定事業は平成三十三年 交付を受けた。この育成 成指定運動部」指定証の める県競技力向上対策本 一重県知事が本部長を務 **七月十八日、鈴木英敬**

ピック・パラリンピック競技大会の成功

本学は一般社団法人東京オリン

成功に向け連携協定

二〇二〇年に東京で開催されるオリン

調印書を手にする

清水潔学長

ピック・パラリンピック競技大会組織委

員会と連携協定を締結した。

この協定は、

組織委員会と全国の五五

には清水潔学長をはじめ 本学で行われた交付式 標に頑張りたい」と力強 科四年)ら三人が出席し、 将の髙橋章人君 交付証を手渡された。佐 佐藤武尊柔道部監督、 くの選手を出すことを目 に柔道部から一人でも多 「七年後の国体 (国文学 主

身ぶり手ぶりを交え、学生たちは自分たちで

代 表 宮本紘平

申請額 170.000円

申請額 110,000円

代 表 阪 彩乃

申請額 179,000円

代 表 中島雅弘

申請額 39.170円

代 表 杉本晴香

剛史

代 表 岡

考えたプロジェクトを熱く語った

異文化交流活動 ~伊勢を知る~

皇學館大学 大学生テレビ局

宇治山田 プロジェクト

皇學館大学

スクールビート ~音でつながる皇大~

らは温かい拍手が送られ

ユースプロジェクト

「学内活性化」プロジェクト

「地域との連携」プロジェクト

がサポートするもの。活 テーションが行われた。 動の目的や効果を検討し となって行う活動を大学 これは地域連携や学内活 性化のために学生が主体 ェクト」の公開プレゼン た上で優れたプロジェク ジェクトに四件、「学内活 数に対して今年は盛況 二件、昨年が一件の応募 が支給される。一昨年が トには大学から活動資金 で、「地域との連携」プロ

あった。 プから応募が の計五グルー

世古定県競技力向上対策委員長

から指定証を手渡される髙橋君

エクトに一件 性化」プロジ のガイドブック作成、 外国人観光客に学生が英 活動、ネイティブスピー か、英語による伊勢神宮 語で観光案内を行うほ ~伊勢を知る~」のグル たのは「異文化交流活動 域と連携した伊勢のPR 最初にプレゼンを行っ

導などの構想を語った。 カーによる発音・会話指 ブ。伊勢神宮を訪れた 問が寄せられた。グルー など内容に踏み込んだ質 想定?」「募集方法は?」 らは「講師はどんな人を 疑応答が行われ、会場か ションの後に五分間の質 で参加できず、 プリーダーが授業の関係

十五分のプレゼンテー

チヒッターを務めたコミ

をプレゼン。日々の学び 中島雅弘君が「皇學館大 プランの数々に、会場か 学生らしい視点で捉えた の成果と地域との接点を 学ユースプロジェクト」 香さん。「スクールビート が教育学科三年の杉本晴 ~音でつながる皇大~」

行われ、翌日、すべての らは「面白い」という意 クなアイデアで、場内か られた。今年の彼らの活 請通りの活動予算が認め て動画にし、皇學館をア 活の中にある音を編集し と題したプランは学生生 動が良いお手本となり、 見が相次いだ。 プロジェクトに対して申 ピールするというユニー その日のうちに審査が

り不安でいっぱいだった 進めることができ が、シルバー人材 た。空き時間には 助けがあったので もが興味を持った とてもスムーズに センターの方の手 今の大人は子ど

代えがたい達成感を得

地域の方々の温かさ

に触れることもできた。

が終わった時には何にも

とても嬉しかった。作業 ってもらうことが増え、

申請額 100,000円 ユニケーション学科三年 さんが「宇治山田プロジ に堂々と答えていた。 がらも一つひとつの質問 ェクト」、国文学科四年の 局」、同学科三年の阪彩乃 科三年の岡剛史君が「皇 の上野優太君は緊張しな 學館大学大学生テレビ 続いて現代日本社会学

方、「学内活性化」プ

とを期待したい。

チャレンジしてくれるこ 来年もより多くの学生が

茶園さんと連携しプロデ 揃えたゲームコーナー 参加した。出店は七台を ユースした和紅茶を販売 と、本会が伊勢市の木下 バーとして六月十三 地域社会研究会」のメ 高柳商店街の夜店に

和紅茶をプロデュース!

ことをすぐダメだと怒る

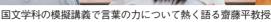
方に協力いただき製二台は高柳商店街の

当に良かったと思う。 参加させていただいて本

ロジェクトに応募したの

プンキャンパス〜「学び」体験DAY 大学での「学び」の面 大学の「学び」を実体験

ンパス〈「学び」体験DAY〉が開催され、およそ 五百七十名が来場した。前日の十二日には〈「学 姿の高校生とその付添者で終日賑わっていた。 校」 見学DAY〉が行われ、 両日とも制服姿や私服 七月十三日に今年度二回目となるオープンキャ





佐川記念神道博物館では学芸員課程 を履修している学生が案内した

る授業を体験できるプロ 十三日当日、午前中模擬 うと企画された今回のオ 理的課題と神道」、国文学 大学で実際に行われてい 講義を行い、 グラムを実施した。 白さを感じ取ってもらお プンキャンパス。七月 神道学科は「現代の倫 午後からは

館へ移動。人数が多いた 模擬講義の後は倉陵会

内の施設を隅々まで回る の体験型プログラムや学 その後、来場者は各学科 め学部別に時間をずらし キャンパスツアー、現役 ての学食体験となった。

> 推薦入試説明会にいたっ 参加した。また、A〇・ ぞれのめざすイベントに 者向けの説明会などそれ

ては今回も満席となり、

熱心にメモをとる姿が見

にあると思った」「キャン

「スタッフの皆さんが笑 雰囲気が印象的だった」 た学生の明るく爽やかな 救えるか」、国史学科は 科は「ことばはいのちを

学生スタッフに好印象

寮生による学生寮案内、

パスツアーで新しい施設

を見せてもらい、入学し

れ、第四回は十一月二日

大学祭と同時開催)を予

パスは八月十七日に行わ

第三回オープンキャン

り何よりの喜びだろう。

足そうに話した。 うかがえた。AO入試を とがよくわかった」 検討しているという親子 られるなど関心の高さが 「セミナーや面談のこ

安らぎ、とても良い環境 トでは「清浄な空気感に なお、来場者アンケー

> のほか、「案内をしてくれ ができた」といった感想 をより身近に感じること たいと思った」「学生生活

方にはぜひご参加いただ

直接肌で感じる機会とし

ずれも暗記や知識を詰め 時間の講義を行った。い 育学科は「教育現場の有 動かそう」をテーマに一 用なコミュニケーショ 「大学で学ぶ心理学」、教 ユニケーション学科は 地域を活かして日本を 中世の絵をよむ」、コミ ン」、現代日本社会学科は などの声が聞かれた。 込むといった受け身の学

受講した高校生からは 的かつ実践的な内容に、 理解でき、来てよかった」 どういうことを学ぶのか 解決に活かすという能動 ことを地域や現場の問題 面白かった」「大学では



およそ一カ月にわたり入

え台風の接近で一時は開 念に準備を重ねてきたう

催も危ぶまれただけに、

これらの言葉は彼らにと

三重県の県庁所在地で 的で始まった合同説明会 前[アスト津]のアストホ

吹奏楽部による圧巻の演奏に参加者は聴き入っていた

理念や普段の生徒の様 に、来場者は真剣な表情 が開催された。 小学校六年生の児童を 就職実績などの説明

さらなる定着をめざし、

ブランドの三重県内での

来年以降も「皇學館」

より多くの方に楽しんで

奏会の二本柱で行われる 同イベント、三回目の今 と高校吹奏楽部による演 「皇學館DAY」。説明会 ド」や「美空ひばりメド 各校の概要を説明。教育 な拍手で包まれた。 曲の数々に、会場は大き レー」など誰もが知る名 吹奏楽部の演奏会が開 よりスタート。次に高校 名の来場者で賑わった。 の中村貴史学校長の挨拶 続いて入試広報担当が 当日は、高校・中学校 「勝手にシンドバッ

の日の十五時四十分頃、

宇治山田駅

笑顔で手を振る皇太子ご-

式年遷宮に関する展示施設「せんぐ にご到着されたご一家は外宮にある

順に参拝さ

を行い、同日十五時、内宮より駅に向

われる際も奉送を行った。日の丸

(宮より内宮に向かわれる際に奉迎

幸道路沿道に整列。

九日の十一時頃、正門前の御

旗を振る我々に対しご一家はお車

宮・内宮を

れた。

たちは二十 職員・学生 本学の教

ってお応えになられた。

窓を開けられ、

にこやかに手を振

九日に外

察。翌二十 う館」を視 されて以来、二十年ぶりとなる。こ 翌年の平成六年に皇太子さまと参拝 皇太子妃雅子さまは前回の式年遷宮

勢神宮参拝のため伊勢市を訪れた。 長女愛子さまにとっては初めて、

皇太子ご一家は七月二十八日、

行うことにより「皇學館」

中学校が一緒に説明会を ある津市で大学・高校・

知っていただこうとの目 の名前をより多くの方に

年は七月二十七日に津駅

加した。寮の話を聞き、

の男子生徒は、「神職と精 ら訪れたという高校三年 らしい」と興奮気味に話 部の演奏に驚いた。あれ 楽部なので、高校吹奏楽 ら参加した中学三年生の どもに行かせてあげた った。通学に少し時間が 持つという松阪から参加 神保健福祉士で迷ってい した。はるばる兵庫県か だけ楽しそうなパフォー 男子生徒は「自分も吹奏 い」と語った。津市内か かかりそうだが、ぜひ子

が強くなった」と話した。

個別相談ブースでは真剣な表情で話 し込む来場者の姿が見られた

夫、と安心できた」とい 楽部の演奏を見て、こん う感想を聞くことができ 徒がいる学校なら大丈 なに明るく元気そうな生 また参加者から「吹奏 皇學館中学校・皇學館高等学校

開催日●平成26年8月31日(日)

DAY」ならでは。 の二本柱による「皇學館 るのは、説明会と演奏会

本年度は中学校・高等学校の合同開催という ことでパワーアップした企画を準備し、これまで より強く中高の一体感を感じることのできる 催しになっています。

たくさんの方のご来場をお待ちしています。

組んでいく。

よう、関係者全員で取り

- ●学食体験 🗗 🕻 🕮 🗵 お茶席かき氷
- ・ソフトクリーム
- 午前の部 10:00~12:30(受付 9:30
- 合唱部発表【中学校】
- ●吹奏楽部歓迎ミニコンサート【高校】
- 学校説明、入試説明
- ●施設見学 ※各自スリッパをご持参ください。
- 学食体験【皇學館大学 倉陵会館】

午後の部

- ●クラブ見学【高校】
- ※自由参加。大会などで見学できないクラブもありますので ホームページでご確認ください。
- ●体験授業【中学校】 ●部活体験【中学校】※自由参加
- ●制服体験【中学校】

皇學館中学校

定している。本学への入

学を希望、検討している

オープンスクール2014

(小3~小6対象)

第2回 9月28日(日) 第3回 11月16日(日)

会場●皇學館中学校

内容 体験授業、学校説明、入試説明 など

星中祭

10月25日(土) · 26日(日)

会場●皇學館大学記念講堂、校舎 内容●合唱コンクール、クラス展示 など

お問合せ ☎0596-23-1398(代表)

皇學館高等学校

切だった」など、多くの

八が学生スタッフの応対 に好感を持ったようだ。

しかった」「先輩たちが親

顔で話しかけてくれて嬉

オープンスクール 〈学校見学会〉

第2回 10月18日(土) 第3回 11月15日(土)

会場●皇學館高等学校

内容●学校・入試説明、校舎見学、 吹奏楽部によるミニコンサート、 クラブ見学(自由参加) など

- ※大会などで見学できないクラブもありますので
- ホームページでご確認ください。 ※上記日程以外の見学も可能です。お気軽に お問い合わせください。

お問合せ 20596-22-0205(代表)

矢賀●寮では月に一度、月例参拝をさ せていただきました。早朝の神宮の境 内はとても清々しいんですよ。

曽我●私は女性の神職になりたくて皇 學館大学に編入しましたが、その年に 遷宮があって本当に幸運でした。

守本 ● 遷宮の行事は何か参加した?

曽我●お白石持ち行事 に参加しました。完成 したばかりの白木の社 殿はそこだけ空気が違 って、とても不思議な 感じでした。



諸岡●私も参加しました。

森谷●今回の遷宮は木遣りや踊りな ど、女性の活躍が目立っていましたよ

諸岡

私は個人的にもよく参拝しま す。授業が終わってから気軽にバスで 行けるので。

森谷●遷宮の翌年は「おかげ年」に当 たるので、例年以上にご利益を授かる ことができるかも。

谷□●赤福の「朔日餅」を食べたこと は?

矢賀●知り合いにいただいて食べまし た。さすがに並んだことはないけど。

諸岡●おかげ横丁やお はらい町は、いつ行っ ても楽しいよね。河崎 周辺も意外と雑貨屋さ んが多いって知ってま

す?



久保へえ。今度行ってみます。 **曽我**●伊勢は銭湯をよく見かけます。

温泉が好きなので嬉しい。



お白石持ち行事

谷□●最近、宇治山田駅においしいパ フェのお店ができて……。

守本●やっぱり、食べ物や雑貨の話に なると止まらなくなりますね(笑)。

皇學館の魅力4

地域密着・実践的な授業

守本●皇學館の授業についてみんなは どう思いますか?

藤岡●実践的な内容が多いと感じます。

谷□●私もそう思いま す。「子どもと本の児童 サービス」の授業では 子どもの目線で絵本を 紹介する小冊子を作る



という課題があって、すごく楽しかっ たです。

矢賀●幼児教育の実習では身体を動か したり手遊びをしたりします。実践的 な授業は勉強になりますし、自分が実 際に働く姿を想像できるので意欲が湧 いてきます。

曽我●初めて祭式教室で祭式作法を学 んだ時は、身が引き締まる思いがしま した。

守本●本学は積極的に地域や企業の人 人と関わり、体験によって学ぶ「アク ティブ・ラーニング」に力を入れてい ます。久保さんが活動しているボラン ティアルームもその一つですね。

久保●ボランティアルームは学生の力 を必要とする地域の人々と、地域のた めに何かしたいと考えている学生を結 ぶ組織で、私はコーディネーターをし ています。

森谷学生が運営するボランティア組 織は全国でも少ないそうですね。

久保●学生同士のネットワークがある から、人を集めやすいんです。

諸岡●私も久保さんに誘われて、神宮 で車いすの利用者さんへのボランティ アをさせてもらいました。

矢賀●私は「子育て支援活動ぴよ♪ぴ よ♪」のほかに、市のボランティアで 障がいのある方と接したりしていまし た。教育実習でその体験を話すと、「そ んなにいろいろ経験している学生はな かなかいないよ」と褒められました。

久保●じつは、皇學館 大学を志望したのは、

「地元就職をめざすな ら」と姉が勧めてくれ たからなんです。実際



入学して思うのは、サークルにしても ゼミ活動にしても、地域の方と協力し て何かに取り組む機会がとても多いと いうこと。そうした地域の課題を一緒 に考えニーズに応えようとする姿勢や 行動が、地元企業や市民の方々に好意 的に受け止められている気がします。

守本大学は、ただ知識を詰め込む場 ではなく、いろんな経験を通して成長 する場所です。もちろん勉強も大切で すが、それに負けないくらい多くの経 験を積んで、さらなる成長につなげて ほしいと思います。

皇學館の魅力日

多くの出会いに磨かれて

守本●最後に、皇學館大学に入って良 かったと思うことは何ですか?

谷□●さまざまな時代の文学に触れ、 昔の人も今と何ら変わらない感性を持 っていたことを知り、文学に対する視 野が大きく広がったことです。

諸岡●倉陵祭の樽神輿とか、神宮参拝 とか、皇學館でないと経験できないこ とをたくさん経験しました。

矢賀●皇學館大学はいわゆるマンモス 大学のように大勢の学生がいるわけで はないので、その分、人との関わりが 濃くて、よりいろんな経験ができる気 がします。

藤岡●人間関係が広がりました。私の

高校から皇學館に進ん だのは私一人で、仲の いい女子もいないし、 最初はとても心配でし た。でも、みんな優し



くて、すぐに友だちができました。

曽我●私も同じことを思っていまし た。私は2年次の編入生ですし、もと もと人と話すのは得意ではなかったの で。でも、私に残された時間は3年し かないので、勇気を出して周囲の人た ちに話しかけるようにしました。する と、みんなも気軽に話してくれて、自 分に自信が持てるようになりました。 矢賀●私は寮で多くの人と出会い、人 として、女性として大切な集団のルー

久保●私は、昔から「大学とは自分を 磨く場所だ」と思っています。ボラン ティアやサークル、授業など、たくさ んの人と出会い、少し自分を磨けたと 思います。まだまだですけどね。

ルを学べたと思います。

森谷 今日、ここで話してみて、表面 はもの静かでも、内面に熱い思いを持 っている女子がたくさんいることを嬉 しく思います。私たち職員も、そんな みなさんの思いを応援していきます。

諸岡●卒業してからも大学に来ていい ですか?

森谷 もちろん! お待ちしてます。

守本●人生の先輩とし て、女子のみなさんに 言わせてください。こ れからみなさんが歩く 道では、立ち止まらな



ければならない出来事も数多く控えて いると思います。その時、みなさんが どこで何をしていても、その状況を受 け止め、一歩前に進もうとする「力」 さえあれば、きっと大丈夫です。皇學 館大学は、女性たちがそんな「力」を 身につけるのに最高の場所です。がん ばってください。

全員●ありがとうございました。

vol. 20

堀内淳一ゼミ

文学部国史学科

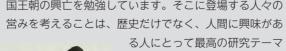
日本の歴史を客観視することで 正しい歴史観を育んでほしい

今回のゼミ探訪は、今年から本学で教鞭を取ることになった堀内 先生の東洋史ゼミ。敢えて今、日本の歴史を学ぶ国史学科で東洋 史を研究する意味とは何か、堀内先生にじっくりとお聞きしました。

堀内淳一 准教授(東洋史)

私が東洋史に興味を持ったきっかけは、自分のルーツ に関する学問の中で、最も広い視野を身につけられる分

野だから。日本の歴史を考える 上で、東アジア諸国、特に中国 の影響は無視できません。この ように、アジアの歴史の中に日 本を位置づけることで、客観的 な歴史認識が生まれると信じて います。私のゼミでは、始皇帝 の「秦」から、日本人が大好き な「三国志」の時代、さらに20 世紀初頭まで続いた「清」まで、 2000年以上のダイナミックな中



となるはずです。現在、私の3 年生のゼミでは、今は中国の「正 史」をテキストに、漢文を読む 練習をしています。今後、彼ら には自ら決めたテーマで研究調 査を行う中で、日本を客観的に 見つめ、感情に流されるのでは ない正しい歴史観を育んでほし いと願っています。

学生コメント

新しい発見がある学び 村田稜太君 国史学科 3年

最初に堀内先生の写真を見た時は、怖そうな人と いう印象でした。でも実際の堀内先生はとても優しくて、安心 しました(笑)。漢文は高校でも勉強しましたが、その後はまっ たく触れる機会がなく、今は高校時代の教科書を引っ張りだし、 頑張って漢字の読み下しに挑戦しています。最近、「魏志倭人伝」 をテキストとして読むようになりました。中国人が描く日本人 像など、今まで知らなかった発見も多く、東洋史の面白さを実 感しています。

古代の日本人が見えてくる 森田元就君 国史学科3年



最初、漢文は難しそうだと思っていましたが、勉 強を始めてみると、意外と面白いことに驚いています。特に最 近、テキストとして使っている「魏志倭人伝」は、邪馬台国の 位置が書かれているだけでなく、当時の日本人の生活習慣や服 装なども細かく記載してあるので、読めば読むほど興味がわい てきました。来年からは卒論に向けた研究が始まりますが、中 国の歴史書に登場する日本人の生活を研究テーマにするのも面 白いと思っています。



アベノミクスの成長戦略の一つとして、女性の力に大いに注目が集 まっています。日本の未来を担うべく本学で学ぶ女性たちにとって、 皇學館大学はどのように映っているのでしょうか。各学科の学生と 先生、そして卒業生の計8名が皇學館の魅力を本音で語ります。

皇學館の魅力 ・

"杜"のキャンパス

守本●では、まず女子のみなさんから 見て、皇學館の最大の特徴は何だと思 いますか?

矢賀●緑の多さ。初めて本学に来た時、 正門を入って「こんな山の中に本当に 大学があるの?」と思いました。

藤岡●私の地元は伊賀ですが、自然に 囲まれていると落ち着きますよね。高 層ビルは見ていると倒れそうで(笑)。

曽我●母も「なんだか鎮守の杜みたい ね」って笑っていました。

谷□●確かに。森林浴できそうなほど 空気が澄んでますよね。



キャンパスの中心にある芝生広場

諸岡●皇學館のキャンパスは、四季が 感じられます。記念館の前のロータリ ーを通るたび、季節の写真のストック が増えるんです。

久保●私は9号館前の芝生広場が気持 ち良くて好き。オープンキャンパスに 来てくれた高校生を案内すると、けっ こう喜んでくれますよ。

森谷●芝生広場が完成 したのは、私が4年生 の時。今、学生が寝転 んで話をしているのを 見て、じつは「うらや

ましいなあ」って思います。

谷□●森谷さんも寝転んだりすればい いんじゃないですか?

森谷●いや、職員ですので、立場的に それはできないんです(笑)。

守本●本学は高い樹木に囲まれている ので、外の道路から見えません。です から外からのお客様をご案内すると、 「中はこんなに広いんですね」って、よ く驚かれます。

森谷 それは私たち職員がもっとアピ

皇學館の魅力2

便利で快適な施設・設備

守本●本学の施設はどうですか?

藤岡●新しい棟が多く、雰囲気が明る くおしゃれ。トイレも清潔で使いやす

谷□●建物は古いけど、図書館の蔵書 の数や種類は魅力だよね。

森谷

私も国文学科でしたから、図書 館はよく利用していました。1限目が ない日も朝から図書館に行き、新聞や 雑誌を読んでいました。

全員●すごい!

諸岡●春にラーニング・コモンズ*1が オープンしてから、いっそう便利にな ったと思います。

矢賀●私はゼミの打合せや教育実習の 準備などで、百船*2をよく利用します。 教育や現日の学生は百船を利用するこ とが多い気がします。

藤岡●伝統ある大学なので施設や設備 も旧式かと思いきや、IT環境がすごく 充実してるよね。

諸岡●そうだね。それに、ラーニング・ コモンズも百船も会話できる点がいい と思います。わからないところがあっ



図書館内にオープンしたラーニング・コモンス

たら友だちに聞けるし、議論もできる。 みんなでワイワイ相談しながら準備が 進められるから楽しいよね。

谷□●最近、学食メニューがリニュー アルされたのも嬉しい。

矢賀●そうそう、パス タとかスイーツが増え たから周りの友だちも けっこう喜んでる。や っぱり女子は食べ物に 目がないから(笑)。



皇學館の魅力3

お伊勢さんのお膝元

守本●話題を変えます。皇學館大学は 神宮を抜きして語れません。次は神宮 との関連について。

- *1 ラーニング・コモンズ:学生が主体的、協働的に学修できるよう図書館内に整備された知的コミュニケーション空間。
- *2 白船(ももふね):9 号館1階に設置された字生が目由に利用できる字修のためのスペース。



曽 我 星 来さん 神道学科3年

川県出身。



谷 口 早 弥さん 国文学科3年

日本と日本神道についてオープンキャンパスで図 勉強したくて、2年次に 書館を見て、その充実ぶ 他大学から編入。将来の|りに感動して本学へ。現|できる本学科へ。大学生|入学後、図書館司書の資|出を話すのを聞き、本学|めで本学へ。多くの人と|らしさを多くの人に伝え|経験した後に本学へ。専 夢は、女性の神職。神奈|在、図書館司書をめざし|活の楽しさを生徒に聞か|格も取れると知り、勉強|へ。入学を一番喜んだの|出会い、皇學館で良かっ|たくて、平成24年、職員|門は社会福祉援助技術 て勉強中。



諸岡 葵さん 国史学科3年

小・中・高のどの先生に なるか迷い、すべて取得 せるのが夢。



藤 岡 史 奈さん コミュニケーション学科3年

英語教員をめざしてコミ ュニケーション学科へ。 に励む毎日。 は、母だった。



矢賀裕望さん 教育学科3年



久 保 圭さん 現代日本社会学科3年

本学出身のお母さんが楽│第一志望ではなかった│本学在学中に深草先生の│大阪出身。ボランティア しそうに大学生活の思いが、本学卒業生の姉の薦 たと公言する。



森 谷 香 里さん 皇學館大学職員(総務部)

授業に感動し、その素晴 として本学に就職。 論・地域福祉論。



守本友美先生 現代日本社会学科 教授

協会などで福祉の現場を

生保護者対象進路説明会を開

五月十七日に本年度の三年

くの保護者の方々に参加して 催した。ご多忙のなか百名近

講演では大学の選び方や奨学

ーマで講演していただいた。 「将来の進路の選び方」とのテ

いただき、

有意義な時間とな

お話していただき、保護者の

外の有益な情報も含め幅広く

皇高 NEWS

現

0

進学事情を説明

会には県内の高校約八十校か 子が総合二位に輝いた。同大 総合体育大会において本校女 度第六十四回三重県高等学校 かけて行われた平成二十六年 全国高校総体出場者 五月三十日から六月一日に 卓球部 山口來美 女子シングルス 菅沼春菜 山口真愛 藍・菅沼春菜 女子ダブルス 八木汐里・山口來美 女子シングルス 川添麻依子 川添麻依子·谷水亜里紗 女子ダブルス

西澤玲奈 児玉知枝

中川祐希・西澤玲奈

川添麻依子

谷水亜里紗 中川祐希

舩見菜々子

竹内慧果

ら約一万六千名の生徒が参

女子が県大会で総合二位

なお、同大会で優秀な成績

加。三十四種目を競ったなか、 八・五点を挙げ日頃の練習の 本校は全日制女子の部で五十 成果を結実させた。

剣道部、柔道部、弓道部が全 名が東海大会に出場し、さら らなる活躍に期待したい。 国大会に進出した。今後のさ に、卓球部、バドミントン部、 を収めた七つの部から六十六



クラスマッチで絆深まる

声援が響くなか全力で闘い抜 結。暑さに負けない、熱い、 色のTシャツを着用し一致団 生徒たちはクラスごとに同じ クラスマッチが実施された。 フトボールの二種目に分かれ 七月十五日・十六日の二日 ソフトバレーボールとソ 今回の大会が荒木さんの望ん 中川初保さんは校友会役員と た。同じく新総務副委員長の でいた通り、皆の心を一つに うだけのものではなく、人と

してくれたと満足そうに話し

自然の魅力を満

人とをつなぐ手段」と言い、

女子団体

剣道部 女子個人

柔道部

弓道部 女子個人

女子個人63kg級 久野美悠

新総務副委員長の荒木美来



たためわからないことが多か くれたほか、生徒一人ひとり レー部のメンバーが手伝って ったとしつつも、野球部やバ なってから初めての行事だっ

の全体を考えた行動のおかげ でスムーズに進行できたと喜

は三年一組が、ソフトボール は三年五組が優勝した。 なお、ソフトバレーボール

後、今後の進路決定スケジュ

ルと入試の実際についての

昨年度の進路状況の報告の

られた。

六月七日には一・二年生の

第一部では進路指導部から

された。第二部では大学ジャ ションについてのお願いがな 説明や受験期のコミュニケー

か百名以上の保護者に参加し

学校生活に関心

ていただいた。

会を開催。雨で足元の悪いな 保護者を対象にした進路説明

ナリストの山内太地さんに

皇中 $\mathcal{N}\mathcal{E}WS$ 喫し、思い出に残る二日間を過ごした。 やま公園キャンプ村」(志摩市大王町波切)。現地では「教 初めての宿泊研修が一泊二日で行われた。宿泊先は「とも ヤックやキャンプファイヤーなどを通じて自然の魅力を満 育勅語」を学習し外国語(英語)活動を行ったほか、シーカ ずっと忘れられない宿泊 六月二十六日から二十七日にかけて、一年生にとっては

研修に 井千

一年A組 西

団体行動ではちょっとでも集 いに片付けなどの手伝いをす に支障が出ること、逆に、互 合時間に遅れるとあとの行事 宿泊研修で学んだことは、

るとスムーズに運ぶというこ とです。一泊二日の短い期間 でしたが、これからの学校生 つと思いました。また、研修 活や来年のスキー研修に役立

> ず、むし っても忘れることはないでし 大切な思い出です。大人にな 人生に一度しか経験できない

湖

上に知り、絆も深まりました。 私はみんなのことを今まで以 二日間の宿泊研修を通じて

安になった時、みんなが応援 た。みんなで力を合わせたか してくれたので全力が出せ 「失敗したらどうしようと不 三年B組の中村真依さんは 今後の普段の生活にも生かし 感じた。『協力し合うこと』を かけ合い、支え合う必要性を ことが学べた。お互いに声を 切さとか、本当にいろいろな たい」と話した。 「みんなで協力することの大

うにシーカヤックを体験穏やかな青い志摩の海で楽しそ

年

思います。今回の宿泊研修は 動をとらなければいけないと かりだったので次はそうなら では周り しろ頼ってもらえる行 の友だちに頼ってば

楽しくて、もう一日あったら・・・

今では「もう一日あったらな で、無事に終わった宿泊研修。 気持ちと不安とがあるなか しかったです。ワクワクする 「二人三脚」ができ、本当に嬉 団結して縄跳びと大勢での クリエーションではみんなと ないくらいきれいでした。レ レクリエーションです。キャ もっとも心に残ったのは、キ ンプファイヤーは言葉にでき ャンプファイヤーとスポーツ

校友会総会

初めて知ったという生徒が多 仕組みやその積立額、昨年よ べてが五百円の会費を支払う 開かれた校友会総会では教員 となどが説明され、この場で り増額された生徒派遣費のこ を含め皇學館で生活する者す い印象を受けた。疲れのたま 中間考査が終わると同時に る機会とし、今まで以上に関 学校生活や運営について考え たように思う。校友会総会を につれて集中力がよみがえっ 初は心配したが、時間が経つ 心を持ってほしい。 った表情をした生徒もいて最

回の種目はソフトバレーボー

スポーツ大会が行われた。今

七月四日、第二体育館にて

録と存在感を示した。

力を合わせたスポーツ大会

山内太地さんの講演

保護者世代と現代の進学事情

だきたいこと」とのテーマで

選択について大事にしていた 林健一さんに「お子様の進路 報告。第二部はリクルートマ

部では昨年度の進路状況等を

三年生の時と同様に、第一

ーケティングパートナーズの

の相違について講演していた

だき、充実した会となった。

前総務委員長 城

獲得し、最上級生としての貫

らこそ優勝できた」と大会を

……」と思っています。本当

総当たり戦。クラスの総合成 ルで、男女別の計四リーグの

績は三年生が優勝と準優勝を

実習生とともに成長

ようになった。

り、中学生として心がけてほ

教育実習 & 進路講話

の教育実習が六月二日から二 って行われた。 七名の実習生を迎えた今期

離感に戸惑い自信のない様子 輪の中に入っていき、授業中 食時や休み時間は生徒たちの 経つにつれ積極的になり、昼 が見受けられたものの、日が も頼もしい姿が見受けられる

視聴覚機器を使った研究授業(中1社会)の様子

は養護実習で一週間)にわた 十一日まで三週間(うち一名 実習当初は生徒たちとの距

法や習慣を身につけた」「結果

の上下関係や礼儀を学んだ」

「友人の影響を受け、勉強の方

策を積み重ねたことが底力に

地道に漢字、英単語テスト対

なった」「部活動で先輩・後輩

で一層頑張ることができる」 は、自ら目標を設定すること しいことを熱く語った。「勉強

が出るまで絶対にあきらめな

からの熱いメッセージを受け かった」など先輩現役大学生

りがとうございました」と感 学科三年)が「実習中いろいろ 謝の言葉を述べた。 思います。三週間、本当にあ いますが、先生方の熱いご指 とご迷惑をおかけしたかと思 鴨川厚志君(皇學館大学教育 も行われ、実習生を代表して との別れを惜しむセレモニー 導により確実に成長できたと 最終日には各学年で実習生

ひとりが自らの体験を振り返 路講話が行われ、実習生一人 -ホールにて実習生による進 六月十八日の午後はセミナ

けていた。

をとりながら注意深く耳を傾 とめようと、生徒たちはメモ

一年B組 阪谷 有希乃

振り返った。 一年B組の川端友華さんは

単位:千円

339,006

△294,191

△37,867

4,213

0

15,090,837

13.262.004

551,349

9,643,239

714,258

平成25年度 収支決算報告

学校法人皇學館の平成25年度決算は、平成26年5月26日開催の理事会で承認さ れましたので、ここにその内容を公表します。

なお、公式ホームページ (http://www.kogakkan-u.ac.jp)の大学概要の IR 情報の事 業報告平成25年度にて、教育研究機関・事務組織・入学生数・在籍者数・卒業生 数・進路(就職)状況及び法人の事業実績、財務の概要説明等を公開しております ので、併せてご覧ください。

単位:千円

平成25年度収支決算書は、以下のとおりです。

■ 資金収支計算書

この計算書は、企業会計におけるキャッシュフロ -計算書に近いもので、当該会計年度の教育研究 活動及びその活動に付随する全ての資金の動き と内容を明らかにすることを目的としています。

資金収支計算書(法人全体) 平成25年4月1日から平成26年3月31日

十成20千4万1日から	十成20年4月1日かり十成20年3月31日 - 平位・十日					
科 目	予 算	決 算	差 異			
●収入の部						
学生生徒等納付金収入	3,703,077	3,682,838	20,238			
手数料収入	77,943	80,164	△2,221			
寄付金収入	89,041	102,427	△13,386			
補助金収入	821,478	818,889	2,588			
資産運用収入	45,910	45,810	99			
資産売却収入	0	25	△25			
事業収入	30,801	35,387	△4,586			
雑収入	260,165	281,436	△21,271			
前受金収入	645,288	711,660	△66,372			
その他の収入	256,700	265,821	△9,121			
資金収入調整勘定	△896,501	△1,039,854	143,353			
当年度資金収入合計①	5,033,902	4,984,607	49,294			
前年度繰越支払資金	1,688,844	1,688,844				
収入の部合計	6,722,746	6,673,451	49,294			
●支出の部						
人件費支出	2,793,838	2,757,957	35,880			
教育研究経費支出	875,209	835,919	39,289			
管理経費支出	452,995	465,109	△12,114			
借入金等利息支出	5,294	5,293	1			
借入金等返済支出	43,750	43,750	0			
施設関係支出	51,947	52,040	△93			
設備関係支出	423,496	447,388	△23,892			
資産運用支出	426,645	428,382	△1,737			
その他の支出	114,679	125,891	△11,211			
[予備費]	(0) 30,000		30,000			
資金支出調整勘定	△187,433	△176,965	△10,467			
当年度資金支出合計②	5,030,420	4,984,764	45,656			
次年度繰越支払資金	1,692,325	1,688,684	3,641			
支出の部合計	6,722,746	6,673,451	49,294			
当年度資金収支差額	3,482	△157	3,638			

2 消費収支計算書

この計算書は、企業会計における損益計算書に あたるもので、帰属収入(負債とならない収入)から 基本金組入額(施設や設備などの取得にあてる額)を 控除した消費収入と消費支出を比較して均衡状 況を明らかにすることを目的としています。

消費収支計算書(法人全体)

平成25年4月1日から平成26年3月31日 単位:千円					
科目	予 算	決 算	差 異		
●消費収入の部					
学生生徒等納付金	3,703,077	3,682,838	20,238		
手数料	77,943	80,164	△2,221		
寄付金	96,541	118,528	△21,987		
補助金	821,478	818,889	2,588		
資産運用収入	45,910	45,810	99		
事業収入	30,801	32,596	△1,795		
雑収入	260,328	281,600	△21,272		
帰属収入合計①	5,036,078	5,060,427	△24,349		
基本金組入額合計	△347,425	△381,630	34,205		
消費収入の部合計②	4,688,653	4,678,797	9,855		
●消費支出の部					
人件費	2,827,190	2,791,309	35,880		
教育研究経費	1,336,224	1,307,552	28,671		
管理経費	489,962	497,974	△8,012		
借入金等利息	5,294	5,293	1		
資産処分差額	6,817	6,791	25		
[予備費]	(0) 30,000		30,000		
消費支出の部合計③	4,695,487	4,608,922	86,564		
収支差額の部					
当年度帰属収支差額 ①一③	340,591	451,505			
当年度消費収入超過額 ②一③	0	69,874			
当年度消費支出超過額	6,834	0			
前年度繰越消費支出 超過額	3,971,491	3,971,491			
翌年度繰越消費支出 超過額	3,978,325	3,901,616			

🛭 貸借対照表

この計算書は、決算日における資産及び負債、基 本金、消費収支差額の内容及び在り高を明示し、学 校法人の財政状態を明らかにすることを目的として

15,429,844

13.266.217

551,349

9,349,047

676,391

貸借対照表 平成26年3月31日

●資産の部 固定資産

土地

構築物

有形固定資産

		,	, , , , ,		
教育研究用 機器備品	785,982	501,542	284,439		
その他の機器備品	50,941	37,408	13,533		
図書	1,842,154	1,806,451	35,703		
車輛	10,351	7,756	2,595		
その他の固定資産	2,163,626	1,828,832	334,793		
電話加入権	3,959	3,959	0		
有価証券	9,596	9,596	0		
敷金	5,620	5,620	0		
差入保証金	4,960	4,960	0		
預託金	10,000	10,000	0		
長期貸付金	3,986	6,635	△2,648		
退職金引当 特定資産	1,233,365	1,233,365	0		
施設維持引当 特定資産	438,674	206,527	232,147		
学生寮施設維持 引当特定預金	145,425	148,129	△2,704		
学園財政調整 引当特定預金 第3号基本金	200,000	100,000	100,000		
男 3 万基本金 引当資産	108,040	100,040	8,000		
流動資産	2,994,639	2,841,563	153,076		
現金預金	1,688,684	1,688,844	△159		
補助活動 支払資金	294,463	295,033	△569		
研修旅行費等 預り資産	123,418	126,776	△3,358		
未収入金	325,193	159,650	165,543		
奨学金引当 特定資産	11,438	11,471	△32		
販売用品	8,812	11,603	△2,791		
短期貸付金	2,288	2,647	△358		
篠田学術振興基 金引当特定資産	66,120	65,638	482		
津田学術振興基金引当特定資産	323,663	323,898	△234		
教学振興基金 引当特定資産	150,000	150,000	0		
立替金	0	6,000	△6,000		
前払金	556	0	556		
資産の部合計	18,424,483	17,932,400	492,083		
●負債の部					
固定負債	1,434,796	1,393,702	41,094		
長期借入金	175,000	218,750	△43,750		
退職給与引当金	1,136,776	1,103,588	33,188		
長期未払金	123,019	71,363	51,656		
流動負債	1,098,998	1,099,515	△517		
短期借入金	43,750	43,750	0		
未払金	125,309	111,541	13,767		
前受金	711,660	714,661	△3,001		
預り金	218,279	229,562	△11,283		
負債の部合計	2,533,795	2,493,218	40,577		
●基本金の部 第1号基本全	10 200 265	18 016 624	272 620		
第1号基本金 第3号基本金	19,290,265 108,040	18,916,634	373,630 8,000		
第 4 号基本金	394,000	394,000	0,000		
基本金の部合計	19,792,305	19,410,674	381,630		
●消費収支差額の部					
翌年度繰越消費支出	3,901,616	3,971,491	69,874		
超過額	2,20.,0.0	-,,.	30,071		

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

18,424,483 17,932,400

消費収支差額の部合計 △3,901,616 △3,971,491

●貸借対照表の注記は省略しています。

負債の部、基本金の部及 び消費収支差額の部合計



弓道体験では姿勢や集中力の大切さを感じた様子



初めて味わう茶菓子。餡を苦手と感じる人もいた

張した様子。しかし部員 との会話などを通じ徐々 た。文化や言葉は違って 表情でお薄を味わってい で、最後にはくつろいだ にリラックスしたよう 部の練習を見学。剣道部 日本の伝統的な武芸であ 喫した一行は正面玄関前 矢が的に当たる度に歓声 ていた。弓道部では矢場 乱取り稽古を熱心に眺め る鋭い気合いの声に驚 の稽古では道場に響き渡 惜しそうに本校を後にし 十二分に今回の訪問を満 間を大幅に超えるなど、 が上がっていた。 子生徒が山崎陽祐部長の る剣道部、柔道部、弓道 で記念撮影を終え、名残 体験。これには皆が喜び に降りて実際の弓引きを 当初予定していた一時 柔道部ではとくに男

校を訪問した。神宮参拝

を終えた後、来校した一

らは畳の上での正座に緊

前による接待を受けた彼 茶室で茶道部員のお点 ルにあるキャミアック高 カ・ワシントン州シアト

活動を中心に見て回った。

八月二十七日、アメリ

行をESS部員がおもて

なし。

放課後とあって部

學館

高校

できたようだ。続いて、 すぐに打ち解けることが

やはり同年代同士、

校の生徒十名が皇學館高

アート・ドキュメンテーショ 学会賞を受賞

岡野裕行 国文学科助教

の業

関係者からは 績に対するもので、学会 年四月に出版した 賞」の受賞式に出席して きました。受賞理由は昨 館出版物内容総覧』

> れに続く充実した研究成 賞受賞を励みとして、こ ております。今回の学会

果を生み出せるように、

よかった。このような貴重な機会を の思いが募りました。寮生で本当に してくれていたのだと、改めて感謝

与えて頂いたことに感謝しています。

69,874

対する理解の促進に寄与 **究者に大きな便宜を与え** 「後進の研

ていきたいと思います。

上紘子記念アート・ドキ 六月七日に 第八回 本書の内容は、私が平

ユメンテーション学会 文学 見ない本に仕上げており ものです。ほかには類を れる一覧の形に整理した していただきたいと思っ ざまな調査・研究に活用 ますので、ぜひともさま に調査し、「書誌」と呼ば 点に上る出版物を網羅的 図録や館報など、約九千 で、全国各地の文学館が 資料編をもとにしたもの 院に提出した博士論文の これまでに出版してきた 成十八年に筑波大学大学

もの。行うにあたって た。初めて運営側とな 約一カ月半かけて準備 など寮生の絆の深さを 思うことも多々ありま いに「手伝おうか」 トがリーダーを中心 感じました。 と声をかける に支え合い、

寮祭は一年生のため したが、各パ るため不安に をしてきまし は、二年生が に開催される

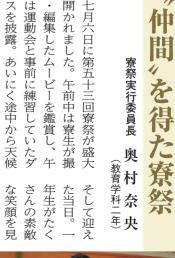
> ます。そして、去年の寮祭は私たち 頑張ったと言い合える仲間だと思い

のために先輩方がこれほど手を尽く

影・編集したムービー のプログラムを終了す 雨の中着火に成功し、 が崩れたものの毎年恒 後は運動会と事前に練 ンスを披露。あいにく に開かれました。午前 を鑑賞し、午 ることができ 例の火文字も 習していたダ 無事にすべて 途中から天候 中は寮生が撮 それと同時 せてくれ、

情を浮かべていました。 に二年生も達成感と安堵に満ちた表 寮祭を行って得たものは、一緒に

ました。





仲 間

する」との高い評価を

寮祭実行

イベント情報(9~10月)

熊野の伝承の心をたどる

白山芳太郎(文学部教授)

橋本雅之(現代日本社会学部教授)

20 皇學館大学共催講座

27 土 皇學館大学共催講座

訓(文学部教授)

田尾憲男(本学特別招聘教授)

2 木 第9回立志塾

近世大名関係史料

白山芳太郎(文学部教授)

深田一郎(せんぐう館 学芸員)

河野 訓(文学部教授)

26 H

11 皇學館大学共催講座

上 皇學館大学共催講座

天皇の御消息― 岡野友彦(文学部教授) 25 土 神道博物館教養講座 佐川記念神道博物館

学芸員が語る三重の文化と魅力

「式年遷宮を伝える ―せんぐう館の試み―」

第15回 高校生英語スピーチコンテスト

神道と仏教―神社仏閣に見る神仏習合と神仏分離 「神護寺における神仏習合と神仏分離

●各講座の詳細につきましては、本学ホームページにてご確認いただきます

●各調度の評価につきましては、本子ハームページにこと確認いたださます。 ようお願い致します。
 ●共催講座(近鉄文化サロン阿倍野)のみ、有料です。お問い合わせは近鉄文 化サロン阿倍野(図面0120-106-718)へお願い致します。
 ●神道博物館教養講座は、事前の申込みが必要になります(先善順]。お問い合わせは(☎0596-22-6471)へお願い致します。

●史料編纂所公開講座・古文書講座は、事前の申込みが必要になります【失 満順】。お問い合わせは(☎0596-22-6462)へお願い致します。

●その他お問い合わせは、皇學館大学地域連携推進室(☎0596-22-8635) へお願い致します。

日本昔話と神信仰 菅野覚明(文学部教授)

『古事記』を読む(下巻) 「雄略天皇 上_

特別公開講座 日本人と祭り ―高山彦九郎の生涯 岡田芳幸(研究開発推進センター教授・学芸員

神道と仏教―神社仏閣に見る神仏習合と神仏分離

「まつり」と「おもてなし」の心 木村徳宏(文学部助教)

特別公開講座 古文書を読もう―秀吉を諌めた後陽成

上野秀治(文学部教授)

「春日大社における神仏習合と神仏分離」

現実的国際情勢と日本人の使命(仮題)

『古事記』を読む(下巻)「雄略天皇下」

日 みえアカデミックセミナー2014移動講座 熊野市文化交流センター

近鉄文化サロン阿倍野

近鉄文化サロン阿倍野

近鉄文化サロン阿倍野

近鉄文化サロン阿倍里

231教室

431 教室

次々に手を挙げる子どもたち

学生先生

. が質

座は日本の伝統文化や郷

義室で開催された。本講

土文化に関する体験を通

して日本人の感性や心を

り作りを体験し

興味を示していた。

事

異

日の両日、

神道博物館講

も七月二十七日、八月七

のご協力のもと、

た夏休み親子教室が今年

催で平成七年より始まっ

佐川記念神道博物館の共

アワヨトウの解剖実験を食い入るように見つめる児童たち。この日初めて虫 に触ったという子も多く、理科・生物への理解を深める貴重な機会となった

伊勢市との連携協定の

うと平成二十年に締結された本学と伊勢市との連携協定。同協定に基づ 文化・教育・学術等の分野で協力し、地域の活性化や人材育成を図ろ 初の取組みとして教員志望の学生が市内の小学校で理科の出前授業 昆虫を使った実験などわかりやすい内容で好評を博した。

れた理科の授業は活気に 生物学ゼミ(十八名)に所 満ちていた。´先生、とし て教えるのは、教育学部 属する学生たちだ。

と、「はい!」「はい!」と

たかな?」と問いかける

学生が「卵は何個あっ

元気よく手を挙げる子ど

勢市立早修小学校で行わ

七月四日、

伊

この出前授業は、 をめざす学生の授業実習

内の六小学校(御薗・有 機会の充実と、小学校に 緝・浜郷・東大淀・明倫・ から七月四日にかけて市 強化を図ろうと企画され おける環境・理科教育の 早修)を回り、三年生を対 た。学生たちは六月四日 象に理科の授業を実施。 ウモロコ シの葉を食べ 授業のシミュレーション

トウとその体内に卵を産 と初めて知る虫の生態に 体がプニプニしてる」「卵 らは興味津々で、「幼虫の 昆虫を使った実験に児童 み付ける寄生蜂・カリヤ 興奮する姿が見られた。 が六十一 子を観察するなど本物の ムライコマユバチの様 およそ二カ月にわたり 個もあった!」

るチョウ目の幼虫アワヨ く説明するのが難しかっ 西口恵奈さんは、「「寄生」 方が俄然興味が湧くよう より目の前に実物を置く たという教育学科四年の いう概念をわかりやす また、 映像で見せる

を行い入念に準備してき 宇城芳紀君は「虫嫌いの た」と語り、「アニメやゲ の話から始めるなどアプ ねて、それを食べる昆虫 子には好きな食べ物を尋 した」と話す。 ローチの仕方を工夫し

実験の大切さを痛感 同四年の

思える要素が取っ掛かり テナを張り巡らせておか もと同じ目線で常にアン になることもある。子ど ムなど一見関係ないと

なければ」と感想を話し

は人材育成

拠出していただき、

左記の通り学生・生徒の諸

度一定額を寄付金として

年会費として毎年

貢献活動等への財政的支援を目的として設立

徒への修学支援活動、

国際交流活動、地域社会

皇學館中学校における教育研究活動、学生・生

皇學館大学

教学振興会は、皇學院

館大学、皇學館高等学校、

興会』ご入会のお願

活動に活用させていただくものであります。

学校法人として厳し

い財政状況の中、大幅な

引き出す問いかけができ たちの思考を深め意欲を とに上手くなり、 教育学科准教授は「発問 ていた。学生たちには今 の仕方が授業を重ねるご ゼミ生を率いる中松豊 子ども

境課の三宅亮次さんも好 を創り出せる教員になっ 伊勢市役所環境生活部環 手ごたえを感じた様子。 にとっては教員をめざす 感触を得たようで、「学生 てほしい」と出前授業に さらに良い教育環境

ある。 を対象に行う予定だ。 る。なお、秋には六年生

旨ご理解のうえ、

ご入

会を心よりお待ち申し上げます。

教学支援の概要

●建学の精神を活か.

した研究活動の

振興と教育の質の改

〈善と保証

だける方々をはじめ、

改めて後日

おりますが、

皇學館教育・研究の更なる発展のため、皇學館を支持していた

広く皆様のご理解あるご支援をお願いするところでご

皆様方に文書にてお願いさせていただきますが、

趣

来年につなげたい」と語 育成の一環として、ぜひ 科や環境への関心が高ま は実験や観察を通して理 るなど双方にメリットが で貴重な勉強の機会 子どもたちにとって 地域における人材

経費削減、業務合理化などの自助努力を進めて

回学んだことを生かし

型紙 E ŋ

勢

今年は伊勢形紙協同組合 加し好評を博している。 館長による挨拶の 勢型紙について学 Dを鑑賞。その後、 んだ。はじめに各 伊勢型紙紹介のDV

見事な 約一 作品に仕上げた。 古来の文様とその意味 も行われ、 が、 ンに及ぶともいわれ 文様や図案は数万パター よる文様当てクイズなど 最後に当館学芸員に 参加者は日本

真剣な表情で彫刻刀を操る

参加者たち

神宮徴古館・農業館と 佐川記念神道博物館共催「夏休み親子教室神宮徴古館・農業館共催「夏休み親子教室 的。 学んでもらうことが目 毎年多数の親子が参

数名の親子がLEDの灯 を製作。二十組総計八十 紙」を用い円錐型の灯り 伝統産業である「伊勢型 ながら伊 鈴鹿の 使して彫り出し、 型紙を各自が彫刻刀を駆 な文様構成にいたる伊勢 時間半から二時間をか 単調な図案から複雑

業が、文科省「地(知)の拠点本学の教育プログラム開発事 グローバル人材の育成や地 事務局学生支援部長

事務局財務部長 堀井

史

(事務局学生支援部長)

水本

事務局総務部長

竹内

[事務局財務部長]

水本 昌克学生支援部国際交流担当課長 事務局学生支援部長 事務局総務部長



〔〕内は旧職

皇學館中学校

--皇學館高等学校

●寄付金(年会費)

法人·団体会員 5,000円 個 人 会 員 年額 一口

受配者指定寄付金制度 法人·団体会員

所得控除制度 個 人 会 員

あるいは税額控除制度

〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704 TEL 0596-22-6313 FAX 0596-27-1704 E-mail suishin@koqakkan-u.ac.ip



─□ 20,000円 年額

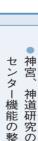
出来ますれば複数口のご協力をお願いいたします。

●寄付金(年会費)に関する減免税措置

(寄付金全額を損金算入できる制度)

お問い合わせ先

学校法人 皇 學 館 教学振興会事務局担当



国際情報発信

収集整理 神宮、

神道に関

、る文献資料の

する助成

学生・生徒の海外 留学に対する

る

業に対する助成 等との交流事

③国際交流の推進と日本文化発信人 材の育成

型紙

国際交流協定大兴

外国人留学生に対する奨学援助

5学生・生徒の修学支援

◎その他学校法人皇學館の教学上の

目的達成に必要と認められる支援

材の育成 る助成 地域社会貢献組織の整備に対す

●学生・生徒に対する奨学援助

| 学修(習)奨励や課外活動等への

△地域社会貢献活動と伝統文化継承 ・学生・生徒の社会貢献活動に対 人材の育成

❷神宮並びに神道研究の情報拠点の

形成

育プログラムによる地域貢献人 「伊勢志摩定住自立圏共生学」教